

総代会

総代会の仕組み（総代会制度について）

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員1人ひとりの意見を大切にする経営を基本とした協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では、会員数がたいへん多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員1人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、選任区域ごとに総代候補者を選考する選考委員会を設け、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、さまざまな経営改善に取り組んでおります。なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。

総代の選任について

総代の選任は、法令、定款及び総代選任規程に基づき行われます。

■総代の任期・定数

- ・総代の任期は3年です。
- ・総代の定数は110人で、会員数に応じて選任区域ごとに定められております。

なお、2025年6月16日現在の総代数は110人で、会員数は2025年3月31日現在31,749人です。

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。

そこで、総代の選考は、総代候補者選考基準に基づき、次の3つの手続きを経て選任されます。

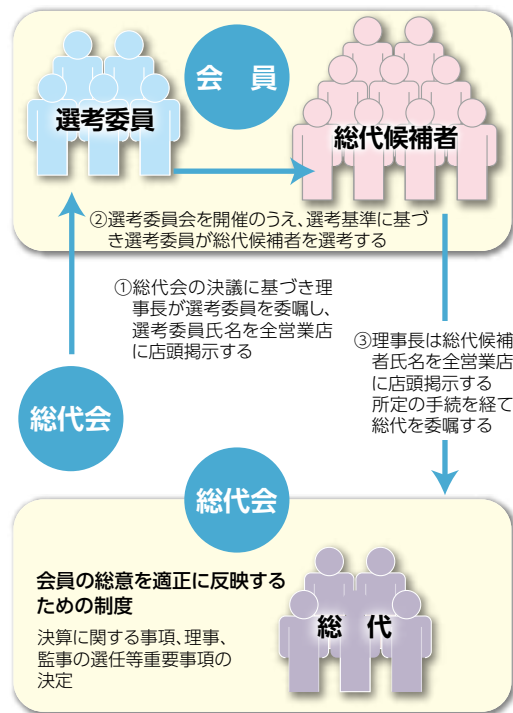
- ①総代会の決議により、会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- ②選考委員会を開催のうえ、総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- ③上記②により選考された総代候補者を会員が信任する（異議があれば申し立てする）。

■総代候補者選考基準

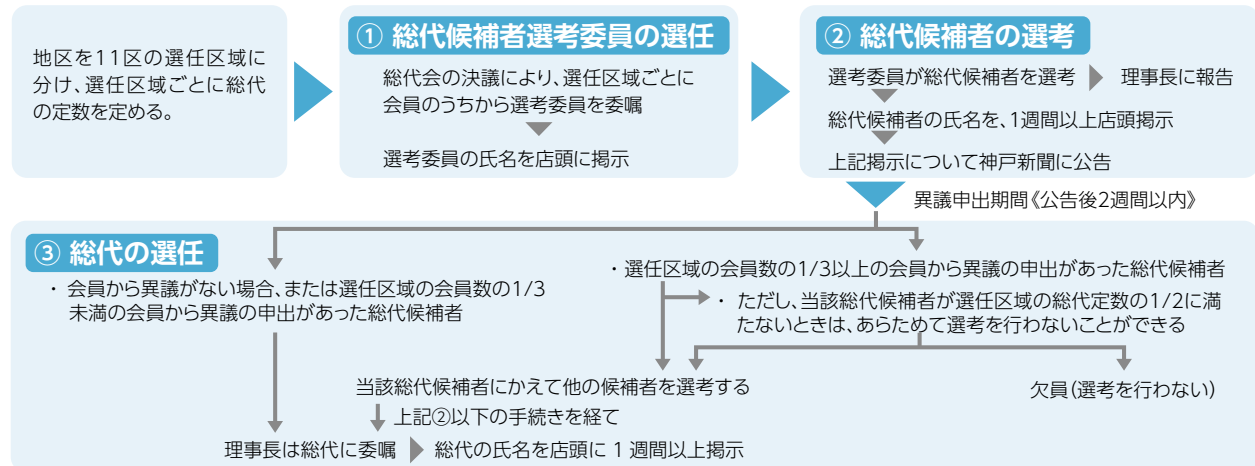
- 資格要件**
- ①中兵庫信用金庫の会員であること。
 - ②満70歳を超えていないこと。

適格要件

- ①総代として相応しい見識を有していること。
- ②地域における信望が厚く、総代として相応しい人であること。
- ③金庫の理念・使命をよく理解し、金庫との緊密な取引関係を有する方。
- ④人格・識見に優れ、当金庫の発展に寄与できる方。



総代が選任されるまでの手続きについて



総代会の決議事項の報告

●第56期通常総代会の決議事項

2025年6月16日、総代110名（内委任状による方22名）のご出席を頂き、三田本部2階大会議室で開催しました。

次の事項が付議され、それぞれ原案通り承認されました。

- 報告事項 第56期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件
- 決議事項 第1号議案 剰余金処分案承認の件
第2号議案 会員の除名に関する件
第3号議案 理事および監事選任の件



総代のみなさま

選 任 区 域	人数	氏 名
第1選任区域 丹波市氷上町	14人	足立 敬介④・井上 雅仁⑥・植野 利雄②・大村 吉樹⑥・垣本 太① 角田 健②・久下 聖太①・酒井 克明②・田中 吉彦①・中川 貢⑤ 西田 康雄①・細谷 琢郎③・松本 吉広①・和久 雅彦①
第2選任区域 丹波篠山市（旧篠山町）	11人	足立 義則⑦・井本 季伸①・圓増 亮介②・小嶋由貴子③・倉 雅史② 倉 守⑦・小南 稔彦②・月森 一延①・西村 猛②・堀 成志① 山取 重之⑦
第3選任区域 丹波市柏原町	5人	磯野 多孝②・岡林 利幸④・岡林 伸樹②・土田 博幸⑥・山下 一彦①
第4選任区域 丹波市山南町	7人	浅葉喜久男⑥・杉浦 克典①・田中 秀樹⑥・前川謙一郎②・村上 英明③ 森田 茂樹②・和田 光正①
第5選任区域 丹波市春日町	7人	芦田 浩至③・石川みつる⑤・大槻 祥三②・細見 勝代①・細見 博美② 柳川 拓三⑦・吉住 正基①
第6選任区域 丹波市青垣町	6人	芦田喜三郎⑥・足立 成人⑤・足立 喜信⑤・飯田 正人⑦・谷垣 陽一① 中川 重之⑧
第7選任区域 多可郡、西脇市黒田庄町	14人	足立 公夫⑤・梅田 雅広⑦・大山 剛史⑤・門上 益充②・岸本 直規① 木原 秀樹②・竹内 政彦③・東田 新吾②・藤岡 祐二②・藤本 博一⑦ 村上 貢③・森脇 富成⑧・矢持 健④・吉山 茂幸④
第8選任区域 丹波市市島町、福知山市	8人	伊藤 仁昭②・井上 仁司②・岩澤 宏一⑦・實吉 斉③・殿谷 幸司② 山名 純吾①・山名 隆衛⑥・山本 龍之⑤
第9選任区域 丹波篠山市（旧今田・丹南・西紀町）	7人	市野 秀之①・大木 幹彦①・豊田 哲哉①・藤田 和正①・降矢 寿民⑤ 細見 聡②・細見 泰隆④
第10選任区域 西脇市（黒田庄町を除く）、 加東市、小野市、加西市	10人	蘆田 裕三①・大畑 康洋③・久後 裕幸②・小堀 喜輝①・戸田 善幸⑦ 内藤 公士①・内藤 公一①・広田 宏①・藤原 篤②・丸山 正洋④
第11選任区域 三田市、神戸市、西宮市、 宝塚市、三木市、川辺郡、芦屋市	21人	芦田 由雄⑤・伊藤 武明①・今井 俊介②・今西 康之⑦・扇野 洋一⑤ 大槻 榮人⑦・小谷 俊仁①・小西 豊祥③・作田 良尚④・末陰 和也② 高橋ひとみ①・田畑 佳子①・徳田 耕一①・中西 郁⑧・西原 英樹① 福元 正一②・古家 秀俊②・堀井 隆博②・三村 広昭③・森脇 利博① 山本 一廣②

（注）敬称略 50 音順・氏名の後の数字は総代の就任回数

合計 110 人 2025 年 6 月 16 日現在

<総代の属性別構成比>

職 業 別	法人・法人代表者 86.4%、個人事業主 11.8%、個人 1.8%
年 代 別	60 代以上 79.1%、50 代 20.0%、40 代 0.9%
業 種 別	製造業 24.0%、建設業 19.4%、卸・小売業 19.4%、サービス業 22.2%、その他 15.0%

（注）業種別の構成比は、法人・法人代表者、個人事業主について記載しております。